

第4回平戸市総合計画審議会

議 事 録

と き：平成29年11月2日（木）14：30～15：45

と ころ：平戸文化センター 会議室C

開 催 日 時	平成 29 年 11 月 2 日 (木) 14 : 30~15 : 45
開 催 場 所	平戸文化センター 会議室 C
出 席 委 員 (50 音順、敬称略)	池田直彦、今川亮生、相知清隆、岡村幸夫、岡山紀一、 小田サチ子、柿添圭嗣、久原鐵男、坂本鏡心、西サチ子、 松山芳弘、村上則夫、山口純哉、吉福弘実 (14 名)
欠 席 委 員 (50 音順、敬称略)	上田正子、鴨川周二、滝 知則、橋口和久、藤澤美好、森 健司、吉 居辰美 (7 名)
事 務 局 (財務部企画財政課)	吉住財務部長、小出企画財政課長、藤山企画統計班長、山口企画統 計班主査、田中企画統計班主査、浦川企画統計班主事
次第 1. 開 会	
2. 審議会会長 あいさつ	村上会長
3. 議 題 (1) 第 2 次平戸市 総合計画基本構 想案について 委 員 事務局 会 長 委 員	<p>(事務局から説明)</p> <p>2 ページの文章の下から 5 行目の「次世代を担う子ども達が」は、 前回は「次世代を担う子ども達も」に変えたように思うが。</p> <p>「子ども達も」では、「も」の前の言葉が不明確であるため、「が」 にした。やはり「も」のほうがいいという皆様のご意見であれば、その ように修正する。</p> <p>「が」でよろしいか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>28 ページの「実現するために」の 2、3 行目が分かりづらいの</p>

	<p>で、例えば、「人格と個性を尊重し」と「人々の」を削除し、「相互に」が重複しているので2つ目のほうを削除して、「誰もが相互に支え合い、多様な在り方を認め合える」としてはどうか。また、その後の「全員参加型」は、最近「住民参加型」という表現のほうが一般的だろう。また、地域共生社会の「共生」は削除して、「住民参加型の地域社会」としてはどうか。</p>
事務局	<p>「地域共生社会」については、他の計画等も確認させていただきたい。</p>
会長	<p>他との関わりを確認した上で、ご意見を反映させていただきたい。</p>
委員	<p>27 ページ、上段の4行目からの修正部分について、「子ども子育て世代」という言葉はあるのか。また、この表現では漠然としていて、小、中学生までなのか、高校生まで含まれるのか、分からない。特に小さい子どもを育てている人から選ばれるまちを目指すということか。このように曖昧で分かりづらい部分は削除して、「地域で子育てを支えるまちづくりを目指します」くらい簡潔にしてもいいように感じる。</p> <p>また、その下の、「共生社会の基盤となる人権感覚と人権意識を育み」という部分について、人権感覚と人権意識の2つをわざわざ入れることによって、かえって人権意識という部分が弱まっているように感じる。「共生社会の基盤となる人権意識を育み」でいいのではないか。</p>
会長	<p>2点目については、後ほど、意見を出された委員からご説明をお願いしたい。</p> <p>1点目は、「子ども子育て世代」という文言について、担当部署から何かコメントはあるか。</p>

事務局	<p>「子ども子育て世代から選ばれるまちを目指します」という部分については、平戸市では保育料の算定において、国の基準よりも負担が下げる取組みを重点的に行っているので、子育て世代の方は、保育料も安く、いろいろな施策が充実している平戸に来てくださいという思いで、こういう表現にた。意味合いはそういうことだが、カットしても問題はないと思う。</p>
委員	<p>文章がすっきりしないように思ったので意見を出したが、このままでも構わないと思う。</p>
会長	<p>では、ここは事務局で文言の確認していただくということで、一任とさせていただきます。</p> <p>2点目の、「人権感覚と人権意識」については、小委員会で委員からご発言があって、このようにしたという経緯があるので、発言された委員のから説明を願いたい。</p>
委員	<p>自分や他人の人権を守る社会をつくるために日本がこれまで取り組んできたのは、人権感覚の部分、つまり、人権に関する知識的なところで、ほとんど優しさとか思いやりで終わっていた。行動するには意識を持たなければならない。日本では人権感覚と人権意識というのは混同されがちだが、西洋的な発想では、人権意識には寛容、博愛、ルール作りといった意味が含まれる。実際にルールを作って人権を守るというのが人権意識。例えば、今、いじめの問題がいろいろあるが、生きてると嫌な人とも出会う。嫌いだけれども、相手にも人権がある。そこでルールづくりをするのが、人権意識の部分。今までは、人権感覚が強調されていたが、次に進むためには、そういう西洋的な発想が必要。それを明確に出すために、「人権感覚と人権意識」と明記して、さらに進めていきたいと思いますという思いを込めた。</p>

委員	よく分かった。
会長	先ほど、地域共生社会の中の「共生」は要らないのではないかというご意見があったが、今の「人権感覚と人権意識を育み」の前は「共生社会」という言葉になってる。文言を統一したほうがいい、そこについても検討をお願いしたい。
事務局	先ほどの「子ども子育て世代」という文言も含め、福祉の他の計画等を再度確認して、それに合わせる形にしたい。
委員	<p>「地域で子育てを支える仕組みをつくり」は、「仕組みをつくり」は削除して、「地域で子育てを支え」としたほうが、言葉の流れがいいように思う。</p> <p>また、その後ろの「子ども子育て世代から“選ばれる”まち」という表現は固く感じる。具体的な言葉は思い浮かばないが、もっとわくわくするような表現にしたほうがいい。</p>
会長	2点目については、文言は事務局一任でよいか。
委員	一任する。
会長	女性の委員の方から、今の部分に関してご意見はないか。
委員	「地域で子育てを支える仕組みをつくり」については、女性の感覚からすれば、仕組みは必要と感じている。
委員	「選ばれる」に代わる表現について、少し軽くなるかもしれないが、「喜ばれる」はどうか。
会長	子ども子育て世代から喜ばれるとか、支持されるまちといったイメージ

	<p>ージか。事務局からコメントはあるか。</p>
事務局	<p>「喜ばれる」では、他の所から来ていただくということが含まれないので、「支持される」という表現がいいように思う。</p>
会長	<p>「喜ばれ支持される」でもいいと思う。</p>
委員	<p>それも楽しい感じで、いいと思う。</p>
委員	<p>9、10 ページの5つの課題のタイトルについて、(2) 以外は全て「る」で終わっているのので、(2) も「る」で終わる表現にしてはどうか。</p>
事務局	<p>ここの表現については事務局も非常に悩んだ。最初は行政的な言葉だったので、海をベースにした表現に変え、中身が何を書いているか分からないという意見を踏まえて、ポイントとなる言葉のサイズを大きくするというところまでしたが、最後を「る」で統一することは頭になかった。(2) の文末を、例えば「絆をつくる」とすれば、「る」で統一できるが、意味的には「つくる」「あげる」「切る」と、ばらばらで、「る」で統一する意味はあまりないように思うので、できれば今のままでいかせていただきたい。</p>
委員	<p>それで結構です。</p>
会長	<p>「紡ぐ」は、さまざまなものを絡め合わせながらという意味が含まれているので、いい表現だと思う。</p> <p>基本構想についてはこの内容で承認ということによろしいか。</p> <p>(一同「異議なし」)</p>

<p>会 長</p>	<p>それでは、これで承認とさせていただきます。</p> <p>会長として、ジャパン総研さんに意見がある。今、これは白黒だが、カラー刷りになるとさらに良くなると思う。あまりいい表現ではないかもしれないが、雄のクジャクは羽を広げることによって、実態をさらに魅力的に大きく見せている。つまり、情報をきれいに発信すれば、受け手側に強烈なインパクトを与えるということ。未来創造羅針盤の香りを、デザインを通して魅力的に外に見せていただきたいと思う。私たちも、平戸市民の皆さんも期待しているので、ぜひよろしくお願ひしたい。</p>
<p>(2) 基本構想の 市長答申について</p> <p>会 長</p>	<p>(事務局から説明)</p> <p>僭越だが、今川委員と私で平戸市長に答申をさせていただくということによろしいか。</p> <p>(一同「異議なし」)</p>
<p>(3) 基本計画について</p> <p>会 長</p>	<p>(事務局から説明)</p> <p>日程については、この部会が終わった後に調整をさせていただく。</p>
<p>(4) 今後のスケジュールについて</p> <p>委 員</p>	<p>(事務局から説明)</p> <p>基本構想のプロローグの中に、山頭火が島の美しい自然に感激して、平戸は日本の公園であるという句を詠んだと書かれている。私は文化関係の審議委員もしているが、その会場からの平戸の島の眺めは本当に美しい。昔からの童歌もある。この歌は、恐らく 80 代以上の方しかご存じないと思うが、島を見た時に、本当にこの歌のとおりだと思った。入る余地があれば、そういうものも入れていただければと</p>

	<p>思う。次世代に伝えていくことも大切だと思う。</p>
<p>委 員</p>	<p>今言われたような小さな童歌は、種田山頭火の「日本の公園である」という雄大な句とはスケールが違うので、ここのプロローグに入れるのではなく、それはそれとして別の機会に発表していただくといいのではないかと思う。</p>
<p>事務局</p>	<p>最後に用語解説や参考資料を付けるので、そこで紹介するという形ではどうか。</p>
<p>会 長</p>	<p>基本構想については先ほど決定したので、今頂いたご意見については、事務局が言う形で生かしていくと、お年を召された方など喜ばれると思う。</p>
<p>委 員</p>	<p>27 ページの「地域で子育てを支える仕組みをつくり」については、今まで町内会では仕組みまで考えていなかったもので、どういふときにはどうするといふ具体的な仕組みをつくったほうがいいと思う。したがって、「仕組みをつくり」は残したほうがいいと思う。</p>
<p>会 長</p>	<p>片仮名で言うとシステムだが、そういうものも必要というご意見だと思う。</p> <p>会議終了</p>